

主催 山梨県難病相談・支援センター

難病の方の

# 災害対策ワークショップ

災害への備えは  
できていますか



東海地震や富士山噴火などの大規模災害に備えて、地域における防災対策の充実強化が進められています。大規模災害では、電気や水道、ガスなどの生活や治療に必要なライフラインの切断や通信手段の遮断、移動手段の切断などが考えられます。難病患者にとっては、治療に関連する様々な問題が生じる可能性があります。

何がおこるのか、自分の場合はどうするのか、その日のためにできることはなにか。ワークショップに参加して考えてみませんか。



**日時：平成27年11月15日(日)**  
**午後1:00~4:00**

場所：山梨県立図書館1階イベントホール

対象：難病によるさまざまな機能障害のある方  
災害への備えに不安がある方

内容：障害者災害対策キットを用いて、災害時を想定したシミュレーションを行い、自分の状況に適した備えを考える

講師：国立障害者リハビリテーションセンター研究所  
福祉機器開発室長 硯川 潤 先生

定員：先着 15名

申込締切：11月10日

参加費：無料 ※県立図書館の駐車場料金は自己負担（障害者手帳所持者は無料）

申込・問い合わせ先：山梨県難病相談・支援センター  
TEL 055-223-3241